

2025 年度

第 20 回「長野県高校生 英語スピーチ・レシテーションコンテスト」実施要領

目的： 高校生の英語学習への動機を高め、広い地域に及ぶ高校生が互いの体験、考えや心情を英語で発表しあう機会と場を提供することにより、高等学校英語教育の目標の一つである「英語による表現力」の育成を支援する。

主催： 清泉大学

後援（予定）： 長野県、長野県教育委員会、信濃毎日新聞社、NHK 長野放送局、SBC 信越放送、NBS 長野放送、TSB テレビ信州、abn 長野朝日放送、信濃教育会

日時*： 2025 年 11 月 8 日（土） 13:00 - 17:15

Opening Ceremony: 13:00 - 13:15

Recitation Division: 13:15 - 14:15

Speech Division: 14:30 - 16:00

Closing Ceremony: 16:30 - 17:15

* 応募人数により、多少の
時間変更を行います。
応募締切後に送付する
プログラムのスケジュー
ールが最終となります。

場所： 清泉大学（上野キャンパス） F301 教室

内容

第一部 《レシテーション》

(1) 主催者から事前に与えられた課題（別紙参照）から 1 つを選び暗唱する。

※ 新たなお札の「顔」となった人物 3 名に関するパッセージ

(2) 1 人 3 分程度

第二部 《スピーチ》

(1) テーマ：20 年後のビジョン—地域や地球規模の視点で「自分の役割」を考える。

例) “What kind of future do I want to create?”

“What can I do for my community and the world over the next 20 years?”

“How can young people shape a better future?”

“A message from Nagano to the world”

※上記をタイトルにする必要はありません。

(2) 1 人 4 分以内。4 分超過の場合は減点となる。

※今年度のコンテストにおけるテーマ設定の理由

本年度、本学主催スピーチコンテストは第 20 回という節目を迎えると同時に、本学にとって新たな歩みの始まりの年でもあります。このような意義深い年にあたり、今回のコンテストでは、「希望」「変化」「貢献」といったテーマを通して、未来への思いを表現する機会としたと考えています。既存の名文を力強く朗読するレシテーション部門、自らの言葉でよりよい明日を描くスピーチ部門、いずれにおいても、高校生の皆さんの豊かな感性と想像力に満ちた発表を期待しています。

This year marks the 20th anniversary of our Speech Contest and the beginning of a new chapter for our university. With these milestones in mind, we invite students to explore themes of hope, change, and contribution—whether through powerful recitations or original speeches envisioning a better tomorrow.

■ 応募資格：高校生（英語を母語としない者）

1 校 2 名以内（speech と recitation 合わせて 2 名以内）

※参加が 2 回目になる方は、前回と同じ部門には出場できません。

■ 応募方法：

コンテスト応募者は、清泉大学ホームページ (<http://www.seisen-jc.ac.jp>) の申し込みフォームより入力して送信する。

※ Speech 部門は、後日 Script を以下のアドレスに添付しメールで送信する。

清泉大学 英語コンテスト係 (sjc-speechcontest@sjc-nagano.ac.jp)

■ 応募・送付締切： ※厳守のこと

「応募用紙」の送付	10月 2日 (木)
・Speech の Script	10月 30日 (木)

* 「レシテーション」部門への応募者が18人を超える場合には、事前に「録音音声ファイル」による予選を実施予定。べ切は改めて連絡します。当日は、予選通過者による本選を行う。

注意：参加生徒と引率の先生方は、この「実施要領」を読んだ上で、準備を始めてください。
質問がある場合は、ご遠慮なく、コンテスト係 (sjc-speechcontest@sjc-nagano.ac.jp) までお問い合わせください。

■ 表彰：

	Speech contest	Recitation contest
長野県知事賞	1位 1名 カップ・賞状／副賞(図書券)	1位 1名 カップ・賞状／副賞(図書券)
長野県教育委員会賞	2位 1名 盾・賞状／副賞(図書券)	2位 1名 盾・賞状／副賞(図書券)
信濃毎日新聞社賞	3位 1名 盾・賞状／副賞(図書券)	3位 1名 盾・賞状／副賞(図書券)

■ 審査基準：

(1) Recitation Contest

- ・所要時間は約3分。
- ・課題の原稿と暗唱が著しく異なる場合は、失格となる。
- ・原稿の持ち込みは可能とする。
- ・評価の観点と配点は下記の通り。

評 価 の 観 点	配点
理解と表現 (Interpretation & Expression)	40
発音 (Pronunciation)	40
暗唱 (Memorization)	20

(2) Speech Contest

- ・所要時間は、4分以内(厳守)。4分超過の場合は減点となる。
- ・予め提出した原稿とスピーチの内容が著しく異なる場合は、失格となる。
- ・原稿の持ち込みは可能とする。
- ・評価の観点と配点は下記の通り。

評 価 の 観 点	配点
内容と構成 (Contents & Organization)	40
発音 (Pronunciation)	20
スピーチと暗唱 (Expression, Delivery & Memorization)	40

■ ガイドライン/Speech guidelines:

目的：興味や関心がある社会的課題や問題を取り上げ、20年後に自分が地球または地域社会に対してどのような貢献をしたいか論理的かつ聞き手にわかりやすく表現し伝える。

対象：さまざまな国の方々が聴衆の対象となる国際的な英語スピーチコンテストを想定する。

内容：一貫性があり、かつオリジナリティのある内容にすること（具体的な解決策や貢献方法、行動計画などを含める）。

Purpose: Discuss how you can contribute to the global and / or local society in 20 years regarding a social issue that you are interested in. You will be judged on how well you communicate your ideas to the intended audience.

Audience: Imagine you are making a speech at an international conference with people from various countries who are interested in our future.

Content: Personalize this topic. You might talk about concrete solutions, how you will contribute, your plans of action, and how you will improve yourself.

【お問い合わせ】

〒381-0085 長野市上野 2-120-8 URL: <http://www.seisen-jc.ac.jp>

清泉大学 学生支援部内 英語コンテスト係

Tel: 026-295-1312 mail: sjc-speechcontest@u-seisen.ac.jp